

2018年春の叙勲

2018年春の叙勲で、お二方が長年の功績により4月29日付で授章されました。日本セラミックス協会からも心より名誉をおたたえいたします。

瑞宝大綬章



平野 眞一 元会長

平野眞一氏は、セラミックスの低温合成、セラミックナノ粒子・有機ハイブリッドの合成と機能評価で先導的な研究を行い、産学や国際的協力とともに成果の実用化につながられた。国際セラミック連盟会長、アジアオセアニアセラミック連盟会長として国際連携強化にも尽力された。また、国立大学の独立行政法人化の波の中、名古屋大学学長に就任、必要とされる設備の整備と改革を、積極的・的確に行った。

現在は、上海交通大学致遠講席教授・平野材料創新研究所長として、中国にて喫緊の課題である地域的大気汚染を、昔日の日本と同様に克服させるため尽力されている。

略歴 1970年名古屋大学大学院工学研究科博士課程応用化学専攻修了、工学博士。同年東京工業大学助手、助教授（この間、シルバニア州立大学博士研究員）、1978年名古屋大学工学部助教授、1983年同教授、工学部長、工学研究科長を経て、2004年同大学総長、2009年（独）大学評価・学位授与機構長、上海交通大学訪問講席教授、2013年上海交通大学致遠講席教授・学長特別顧問・平野材料創新研究所長、現在に至る。

協会歴 1983～1986年度評議員、2001～2010年度正会員、1986～1987年度、1992～2007年度理事（論文誌編集委員長、基礎科学部会長、国際交流委員長、工芸委員長）、2002年度副会長、2003年度会長、2018年より名誉会員

受賞歴 1984年粉体粉末冶金協会研究功績賞、1986年窯業協会学術賞、同年フルラス賞、1989年日本化学会学術賞、同年米国セラミック学会フェロー賞、1991年日本セラミック学会創立100周年記念学術功労賞、2000年日本ファイナセラミックス協会国際賞、2006年米国セラミック学会 The Distinguished Life Members Award、2008年中国科学院 Einstein Professorship Award、2009年日本結晶成長学会業績賞、2016年上海人民政府上海市国際科枝合作賞、同年日本セラミックス協会フェロー表彰、2018年4月瑞宝大綬章。

旭日重光章



徳植 桂治 前会長

徳植桂治氏は世界的不況と国内公共事業の削減でセメント業界が大変厳しい環境の頃に太平洋セメント（株）社長として社を率い、持続的発展に繋がる経営・体制づくりに尽力された。また、東日本大震災で甚大な被害を受けた工場設備の復旧と膨大な災害廃棄物の処理により復興への道筋を付けた。

セメント協会会長としても業界全体の活性化のための税制整備、震災時の被災地への建設資材の安定供給や災害廃棄物処理等による社会貢献を行った。

略歴 1970年早稲田大学理工学部資源工学科卒業。同年小野田セメント（株）（現、太平洋セメント（株））入社。1999年2月～2000年11月太平洋セメント U.S.A 副社長（米国カリフォルニア州）、2002年6月太平洋セメント（株）取締役、2004年同社取締役常務執行役員、2008年同社代表取締役社長、2012年同社取締役会長、2016年6月同社相談役、2018年同社特別顧問（現任）。

協会歴 2015～2016年度理事、会長、2018年より名誉会員

受賞歴 2018年4月旭日重光章